

んぽん舗

ポッ



156号

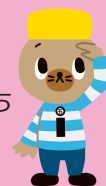
2016年8月

【発行元】

石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL・FAX 0225-23-3641
MAIL : nposhien@pluto.plala.or.jp
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
開館時間：月～金 10：00～20：00
土曜日 10：00～18：00
日曜・祝日休館日

毎月20日発行

NPOや市民活動に
役立つ情報をお
届けします。
みなさまからの
情報提供もお待ち
しております。



ピックアップんぽ

このコーナーは、毎月一人のNPOの代表者を取り上げ、その活動やこれからの目標について思いを熱く語っていただくコーナーです♪

登録番号132 放課後子どもクラブBremen
代表 實 鈴子さん



【活動内容】

単なる学習支援の塾ではない「児童の居場所づくり」を目的として、2012年5月より放課後子どもクラブBremen(プレーメン)を運営しています。ベテランの退職教員5名、ALT1名、送迎運転手1名が、平日の14時～18時半、小学生のお子様をお預かりして上質の学習ケアを提供しています。「新春子ども将棋大会」の開催や、生活困難児童への援助、石巻市のファミリーサポート事業との連携も行っています。

【名前の由来】

「プレーメンの音楽隊」のように、指導者も子どもたちも力を合わせてみんなで幸せになる道を目指したい、という願いが込められています。

【はじめたきっかけ】

34年間勤めた小学校教員を定年前に早期退職し乳幼児施設を立ち上げたいと思っていたところ、東日本大震災が発生。震災後1年間は、緊急学校支援員として、子どもの心のケア活動や、全国のカウンセラーの方々のコーディネートなど全力を尽くしました。その後子育て関係のボランティアをした際に、子ども達がおかれている状況が大変なのを知り、自分自身で団体を作る事を思い立ちました。「日常をなくした子供達には日常が必要だ」と思い、子ども達が自由に安心して過ごせる場所として、以前住んでいた自宅を改良して「放課後子どもクラブBremen」を作りました。

14時から17時まで、自由に遊ぶ時間です。鬼ごっこやシャーベット作り、バトミントンや虫取りなど、先生方と一緒に外や中で目一杯遊びます。季節に合わせて、クリスマス会などのイベントも行います。17時から勉強の時間です。塾のような決まったカリキュラムはなく学びたいところを十分に学ぶ場所として、学習時間のお手伝いをしています。中学校に行った卒業生の子ども達に数学や英語を教えたり、夏休みには感想文や習字、宿題の支援をすることもあります。子どもたち同士教え合っている場面もあり、勉強以外にも人との関わり方や社会性が身についてきているように感じます。

Bremenは毎回子どもたちの笑い声でにぎやかです。たまに喧嘩になる時もありますが、喧嘩なのかじゃれあいなのか見定めて、必要ときは注意しています。スタッフは教育のプロがそろっているので、子どもの動きからだいたい心を読み取ることが出来るんです。先生方は、みんな子どもを思い、ボランティアで協力してくれています。また、中学生や高校生もボランティアと一緒に遊んでくれます。Bremenは、そんな温かい方々に支えられ、活動しています。



【日和なごみ会について】

震災の翌年の6月、近所の方から「子どもの面倒ばかりでなく、私達の面倒も見てほしい」とお話があったのがきっかけでスタートさせました。私が住んでいる日和山地区は津波などの被害はなく、行く場所がなく家に閉じこもっている高齢者が多かったのです。そこで、一人で不安を抱えながら過ごしていた人たちが集まれる場所を作りたい、と思い、Bremenを拠点に、地域のつながりを作る場所を始めました。メンバーは、50～90代の女性16名で、月に一回集まり活動しています。初めはプレーメンで講演会や音楽界を開催していましたが、最近はいオン石巻でのお買い物ツアーや、今度は女川に行く計画も立てています。先日は、近くにある石巻市立桜坂高校の生徒の皆さんとの交流会を行い、石巻市の郷土料理であるおくずかけ作りをしました。みなさんとてもいきいきとされており、誰かのために動く活動は自分自身の励みになり、自己肯定感に繋がっているように感じました。

【健康麻雀教室】

男性高齢者の引きこもり防止に、という理由で2015年に夫が立ち上げました。毎週水曜日にBremenの一室を使用して行っており、初心者の方にも基本的なルールから丁寧に教えています。石巻市内外、男女問わず参加され、ゲームを楽しむのはもちろん、参加者同士コミュニケーションの場となっているようです。

【子ども将棋大会】

私も夫も大学時代将棋部だった縁もあり、2014年から毎年正月の時期に子ども将棋大会を開催しています。毎回40名以上の将棋が好きな小学生や中学生、その保護者らが集まり将棋を楽しんでいます。使用する駒などの道具はクラウドファンディングで募り、賞品の盾や商品券は地域の商店主の皆さんが支援して下さいました。協力して下さいの方々のおかげで、毎回子ども達に楽しい思い出を作ることができています。

【今後の活動】

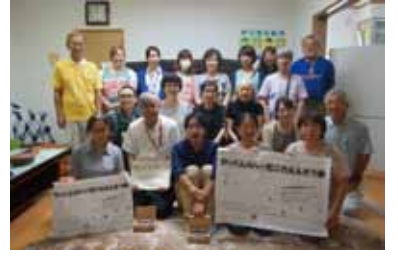
将来は、若いお母さんたちを応援できるような活動、安心して赤ちゃんを連れて来れる場所作りを考えています。日和山が、地域の人たち同士お互いにニコニコして挨拶しあえる、また、子育ての天国になれるような場所になれるような場所にしていきたいです。来年は活動5周年を迎えるので、教育講演会なども企画しています。

放課後子どもクラブBremen

連絡先：0225-98-3095
MAIL : bremen@ishinomaki.name

取材日記

7月12日(火) NPO法人高橋園 みっちゃんちを会場として、共生型ケアをひろめる会さん主催のもと「かつくんのハーモニカとオルガニート演奏会」が開催されました。各務 雄太くん(通称かつくん)は、アスペルガー症候群の症状を持った青年です。ハーモニカの演奏者として地元長野県小諸市を中心に活動され、被災地支援として福島、2年前にも石巻、女川でも演奏されています。これまで4年間で400回も演奏されているそうです。今回は「被災地が早く普通の日常に戻るように」と想いを込めて、「さくらさくら」や「北国の春」などの一年を通した歌や「震災で亡くなった人たちの魂を鎮めたい」という願いで「シャボン玉」など約20曲を演奏。また、ハーモニカを吹きながらのオルガニート(カード式の手回しオルゴール)の演奏や、お客さんも一緒に楽器を持って歌う場面もあり、かつくんの奏でる心にスーッと響くようなやさしい音色に、会場は終始あたたかい雰囲気になっていました。最後にかつくんは「お金ではなく、心を援助するボランティアとして、また来年も石巻で演奏したい」と想いを語ってくださいました。



イベント情報のお知らせ

開催！ラッキー☆ウーマン

女性・子育て中のママたちが、本来持っている“秘めた自分のパワー”に気づき、誰からも愛され、地域や職場などで活躍できる女性を目指すためのセミナーです。
講師：ドリームフィールド代表 阿部侑生先生

日程：9/12(月)、9/26(月)、10/3(月)、10/17(月)、10/24(月)、11/7(月) (全6回)
(2~4回目は、公開講座です。セミナー受講生以外の方も参加可能です。)
時間：18:30~20:30(2時間) 場所：石巻市役所4階庁議室 受講料：無料
【セミナー受講】

- 1.対象…市内に居住又は通勤する概ね18~69歳の女性(原則として、全6回受講できる方)
- 2.募集人数…25名(応募多数の場合は抽選となります。)
- 3.募集締切…8月31日(水)
- 4.応募方法…ハガキ又はFAX、Eメールにより申し込みください。
(必要事項：住所・氏名・生年月日・連絡先・職業・受講の動機)

【公開講座受講】

- 1.対象…一般市民 ※性別問わず
- 2.募集人数…20名(先着)
- 3.募集期間…各公開講座 開催日の3日前まで
- 4.応募方法…電話、FAX、Eメールにより申し込みください。
(必要事項：氏名・連絡先・受講希望講座)

問合せ・申込先：

石巻市役所 復興政策部 地域協働課
〒986-8501 石巻市穀町14-1 電話：0225-95-1111(内線4234)
FAX：0225-22-4995 メール：iscviact@city.ishinomaki.lg.jp



東日本大震災追悼 2000日の灯り

東日本大震災より2000日が経過した8月31日に、津波で犠牲になられた方への追悼の思いをこめて開催いたします。
(発災日を入れて日数を数えると8月30日が2000日になります)

- ◇日時：8月31日(水)
- ◇日中お手伝いの方 午前10時集合(灯籠の製作など)
- ◇灯籠の点灯 午後5時
- ◇場所：がんばろう!石巻看板付近(住所名石巻南浜町3丁目1-24付近)
- ◇料金：無料
- ◇問・申込み：090-3643-1910(クロサワ) ※記載必須
- ◇主催：東日本大震災追悼2000日のつどい



デジカメ写真でムービー

Windows Liveムービーメーカーの基本操作を学びます。
(デジカメ写真をパソコンに取り込み、音楽や文字を挿入したムービーを作ります)

- ◇日時：9月15日(木) 10:00~12:00
- ◇場所：石巻市NPO支援オフィス(石巻市泉町3丁目1-63)
- ◇料金：1,500円(定員10名)
- ◇問・申込み：NPO法人パソコンママネット
0225-23-0822(9:00~16:00 月~金)



助成金情報

とうほくIPPOプロジェクト 第6期 支援金

●応募課題：【A】「とうほくIPPOプロジェクト 起業・事業化部門」
起業、事業化等、産業復興につながる経済活動。東日本大震災による被災地(人々、街、産業)を元気にする事業活動

【B】「とうほくIPPOプロジェクト コミュニケーション部門」
催事や集会、イベントや行事、その他地域の交流につながる集まりなど。
東日本大震災による被災地(人々、地域)内外の交流を活発にする活動

●対象者：被災地の産業復興支援に貢献するアイデアと実行力を持つ女性
※東北在住の個人・団体に限ります。

- 応募期間：2016年7月12日~2016年10月25日
- 助成金額：総額5,000万円 1件あたりの上限額：300万円
- 助成期間：2017年4月1日~2018年3月末日
- 問合せ先：

〒650-0035神戸市中央区浪花町59番地
株式会社フェリシモ 広報部内とうほくIPPOプロジェクト事務局
FAX: 078-331-1192



いしのまきNPOセンターより

いしのまきNPOセンターではJICA(国際協力機構)から、海外の行政職員を対象とした研修事業を受託しています。今回はフィリピン各所より、役場の防災課や地域振興課の若手職員15名が来日し、石巻圏域に於ける官民の復興への取り組み、農漁業の6次化、地域自主防災、コミュニティビジネスなどに関し、約3週間の研修を行いました。ちょうど川開き祭りの時期でしたので、フィリピン人研修生の皆さんにも屋台(アジア風かき氷)の運営や大漁踊りに参加して頂きました。はっぴ姿も颯爽と、一条乱れぬ踊りはさすが!皆さん、石巻の夏を満喫したようです。



ロックくんの編集後記



スイカ食べたい

今月もんぼん舗を読んでくださりありがとうございました。川開き祭りでは、たくさんの方たちにお祭り広場に連れてもらい、モグーのきなこかき氷を食べてもらえました。ボランティアの高校生や、JICAのフィリピン研修生も来て、とーってもにぎやかでしたモグー。みなさんに感謝感謝です。

石巻市NPO支援オフィスでは、非営利団体のみなさまがご利用いただける印刷機やコピー機、交流スペースなどがあります。コーヒーをのみながら、冷房の効いたお部屋で作業できますので、ぜひご利用くださいモグー。石巻市NPO支援オフィスの開館は平日午前10時~午後8時まで、土曜日は午前10時~午後6時までだモグー♪(日曜日と祝日はお休み)

では、次回の「んぼん舗」もぜひお楽しみにモグー♪
また来月も元気にお会いしましょう!!